

主な補正要因と金額、議会でも出された質疑をお知らせします。
 ※（ ）内のパーセントは、今回の補正前の予算に対する増減率です。

第3回

一般会計 7335万7000円を増額 (0.7%増)

主な補正内容

歳入では……

- ・個人町民税・固定資産税収入見込額の追加による増額
- ・児童入所見込み確定による保育所保護者負担金の減額
- ・障害者自立支援給付費追加確定による国・県負担金の増額

歳出では……

- ・子ども医療費給付費の増額
- ・汚泥再生処理センター燃料費・光熱水費増額（A重油単価上昇・電気料金改定）
- ・農産物加工施設建設工事の請負費確定による減額
- ・寄居町スマートコミュニティプロジェクト事業調査業務委託料の計上



完成間近な農産物加工施設

「デマンドタクシー」：目的地に直行する通常のタクシーとは異なり、利用者の要求（デマンド）に応じ他の人も乗り合わせ、目的地へ送迎するサービス。町では昨年11月からテスト運行しています。



テスト運行中のデマンドタクシー

問 農産物加工施設建設が進んでいるが、その運営に当たる団体のNPO法人化の進捗は。

答 NPOについては、現在県に許可手続中です。農業関係の有識者、町で農産物の加工を行っている30名がメンバーとなっており、加工研究会、かたくりの会、生活改善クラブが中心となっています。

問 デマンドタクシーの運行業務に係る債務負担行為について。

答 平成25年4月1日の本運行のため、平成27年度までの3年間の債務負担行為を設定。年間2500万円は、車両の運行に係る委託料です。内容は、人件費、車両整備費、保険料等です。ほかにホンダEV車をリースした場合のリース料、車両整備費、保険料等です。

問 寄居町スマートコミュニティプロジェクト事業調査業務委託の内容は。

答 寄居町エコタウン計画の中核的業務（再生可能エネルギーの発電・充電事業、スマートコミュニティ事業、EVの充電事業）を来年度以降具体化するための調査を委託するものです。

第2回

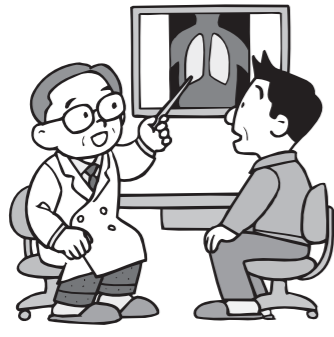
国民健康保険特別会計 110万7000円を減額 (0.02%減)

主な補正内容

医療費の動向及び職員の人事異動等に伴い、所要額の補正を行うものです。

問 人間ドック検診委託料の増額補正の理由は。

答 人間ドック検診受診者の最終見込み者数が、当初見込みの194人を上回ることが見込まれるため、増額補正を行うものです。



下水道事業特別会計 第2回

88万9000円を減額 (0.2%減)

主な補正内容

寄居駅南地区の公共下水道整備に係る受益者負担金は、当初の見込みに対して一括納付が多く380万円の増額。男衾駅周辺での同整備においても、当初の見込みに対して一括納付が多く320万円の増額。合わせて700万円の増額補正となりました。また、一般会計からの繰入金については788万9000円を減額しました。

受益者負担金：下水道事業は、道路や公園などの公共施設とは異なり、整備される地域が限られ利用できる方も特定される事業で、その建設費をすべて税金でまかなうと、下水道が整備されていない地域との間に不公平が生じます。そこで負担の公平性を図るため、下水道整備によって利益が生じる方（受益者）に建設費の一部を負担していただく「受益者負担金制度」が設けられています。

農業集落排水事業特別会計 第2回

335万2000円を減額 (3.5%減)

主な補正内容

折原地区農業集落排水事業処理施設進入道・外周道舗装工事については、23年度に一部工事の進捗があったこと、及び請負差金が発生したことにより減額補正となりました。が、工期内にすべての舗装工事が完了しました。



古くなった水道管を新しくする「老朽管布設替工事」
 今年度は、桜沢・寄居・男衾・用土・折原地区など6カ所で、総延長2265mの更新に向けて、計画どおりに工事が進んでいます。

水道事業会計 第2回

収益的収支（収入）56万7000円を増額 (0.04%増)
 資本的収支（支出）54万円を減額 (0.1%減)

主な補正内容

収入については、東京電力福島第1・第2原子力発電所の事故による賠償金の増額。支出については、人事異動による人件費を減額したものです。